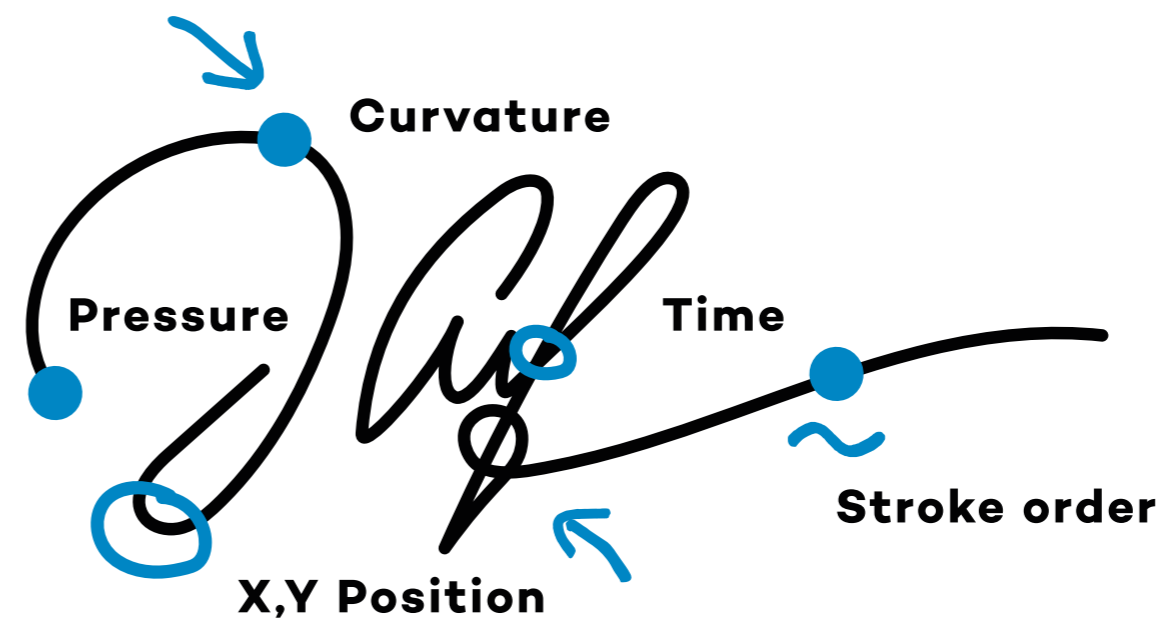


製品カタログ

生体情報を使用した手書きの電子サインをワコムのペン対応デバイスやその他のデバイスに導入可能

Wacom Ink SDK for signature

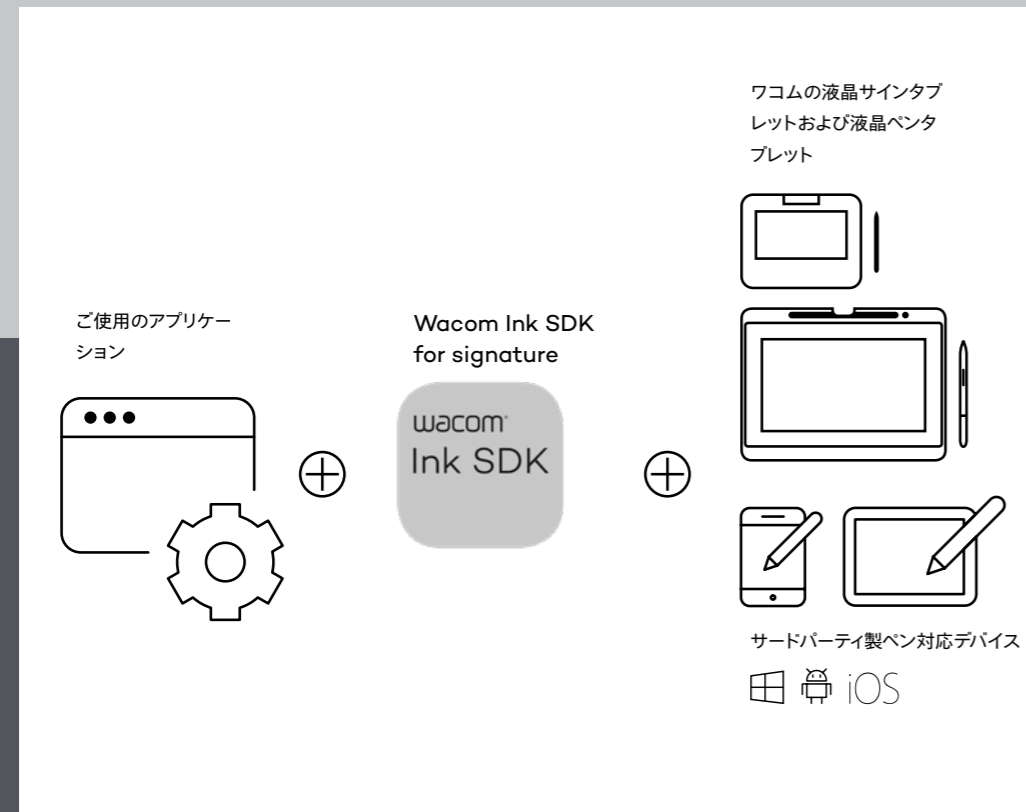
*Easy electronic
signature
integration*



WACOM® for Business

手書きの電子サインをキャプチャ

On Wacom and third-party devices



Wacom Ink SDK for signatureを使用すると、ワコムおよびサードパーティ製ペン対応デバイス上のアプリケーションに格納された手書きの電子サインを容易にキャプチャすることができます。

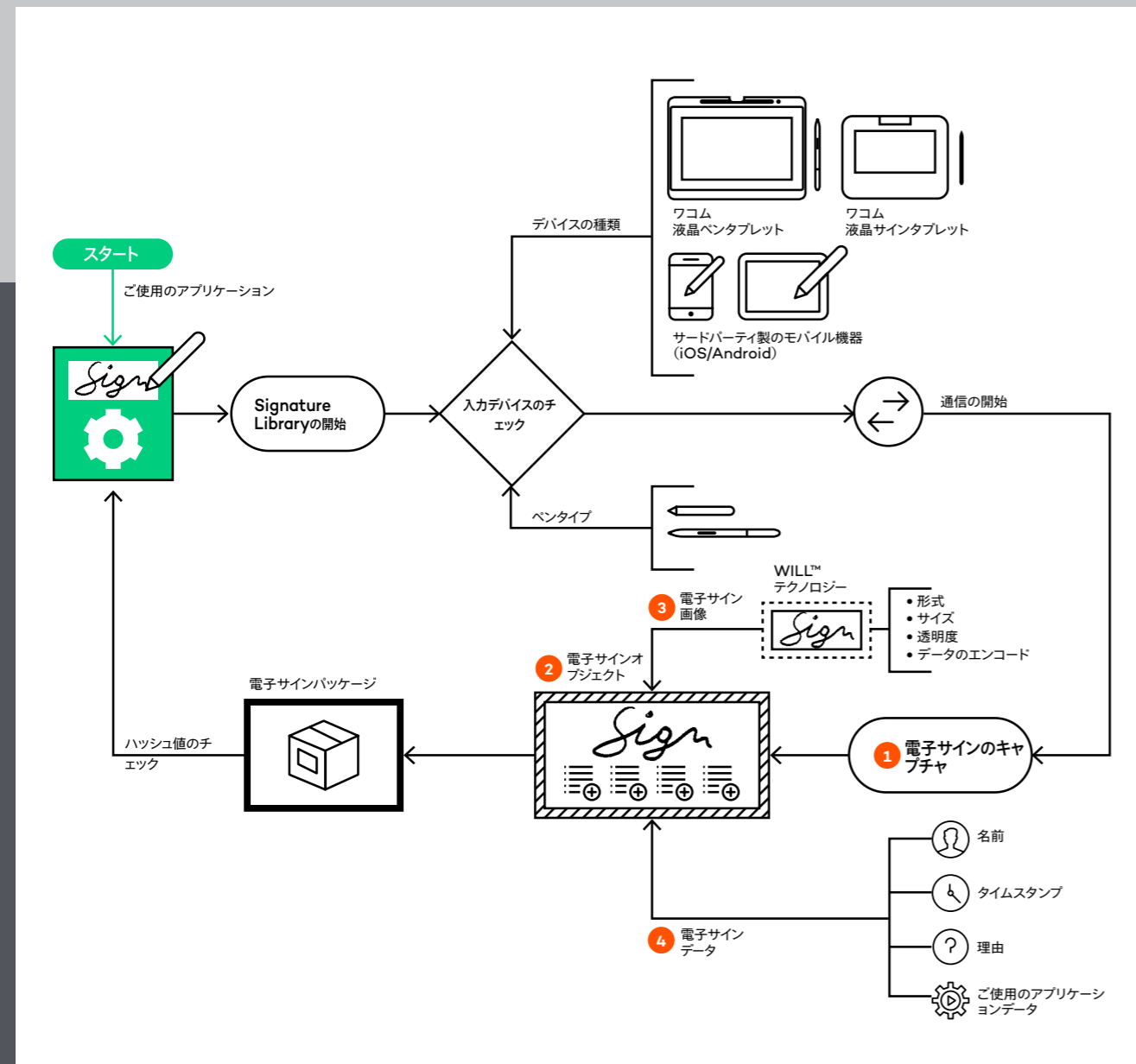
概要

Wacom Ink SDK for signatureは、ソリューションプロバイダーが生体情報を使用した正確な手書きの電子サインをペン対応デバイスに容易に導入できるようにするためのツールです。

また、Wacom Ink SDK for signatureにはSignature Libraryが搭載されており、ワコムまたはサードパーティ製のペンタブレットやモバイル機器から手書きの電子サインをキャプチャすることが可能です。このライブラリを使用すると、デバイス間で電子サインを容易にやり取りしたり、電子サインを管理および表示したりできるようになります。このSDKの基本機能は、Windows搭載のワコムデバイス向けに無償で提供されています。有料のライセンス版SDKには拡張機能が含まれており、これを使用すると、ワコムのデジタルインクをWindows、iOS、およびAndroid搭載のサードパーティ製デバイスで利用できるようになります。

主な特長

- **統合が容易:** このSDKは、ソリューションプロバイダーが手書きの電子サインを顧客のドキュメントワークフローに容易に統合できるよう設計されています。
- **高精度な生体情報:** 電子サインごとにペンの位置、筆圧、傾き*、移動速度などの生体情報が取り込まれ、それらは検証の際にも使用できます。
- **各種デバイスに対応:** ワコムデバイス、AndroidまたはiOS搭載のサードパーティ製モバイル機器、およびMicrosoft Ink対応デバイスをサポートしています。
- **マルチプラットフォーム:** SDKによって生成された電子サインデータは、さまざまな電子サインシステムと共有することが可能です。
- **コンプライアンスにも容易に対応:** ISO形式または(ワコム独自の)FSS形式で保存された電子サインや、タイムスタンプ、場所などの豊富なデータを必要に応じて暗号化できるため、エンドユーザーへの詐欺防止対策にも有効です。
- **効率性の向上:** SDKによって手書きのワークフローをデジタル化し、効率性の改善、プロセスの迅速化、および顧客体験の向上を実現することで、お客様のROI(投資回収率)向上を保証します。



4つの重要な要素

Perfect signature workflows

SDKの仕組み

Wacom Ink SDK for signatureは、主に4つの要素で構成されています。

1 電子サインのキャプチャ

Signature Libraryを使用するアプリケーションでは、「署名」ボタンを表示するなどして、電子サインのキャプチャを開始します。

- どのようなペン入力デバイスを使用している場合でも、電子サインのキャプチャ機能はアプリケーションを通じて利用できます。
- 接続されているデバイスの種類はSignature Libraryによって検出され、そのデバイスとの通信に必要なコードが自動的に実行されます。
- Signature Libraryにより、デバイスの種類を問わず、アプリケーションを通じて電子サインを共通の方法で使用できるようになります。

ダイアログを使用すると、署名先の文書の状態とは関係なく署名プロセスを実行することができます。たとえば、文書がズーム表示になっている場合でも、まず電子サインを通常の方法で取り込み、その後文書の表示領域にぴったり収まるように位置を調整できます。

2 電子サインオブジェクト

Signature Libraryでは、電子サインオブジェクトを作成することにより、取り込んだ電子サインを保持しています。電子サインは、FSS形式またはISO/IEC 19794-7規格で定義されたISO形式としてアプリケーション上で作成されます。FSS形式の電子サインはバイナリまたはbase64のテキストで保存され、ワコムのペンで生成された生体情報を格納します。これらの情報は、電子サインの信憑性を検証する場合に使用されます。ISO形式の電子サインは、バイナリ形式またはXML形式で保存できます。いずれの形式のファイルも、必要に応じてISO/IEC 19794-7規格に基づいて暗号化することができるため、セキュリティ面でも安全です。

3 電子サインイメージ

電子サインオブジェクトから電子サイン画像を作成するためのAPIが用意されています。以下を選択できます。

- Image format (画像形式、png/bmpなど)
- Image size (画像解像度)
- Transparency (透明度)
- EncodeData (データのエンコード)

EncodeDataオプションを使用すると、たとえば(ステガノグラフィにより)電子サインオブジェクト全体をピクセル属性で隠した状態の電子サイン画像が生成されます。

このデータはすぐに画像として確認できるわけではありませんが、APIを使用すると電子サインオブジェクトの抽出が可能です。このオブジェクトは、電子サインをキャプチャした際の詳細を抽出する場合など、その他のプロセスにも活用できます。

4 電子サインデータ

データは、要素を抽出するためのAPIも含め、独自(FSS)またはISO(上記参照)の形式で電子サインオブジェクトに格納されます。

- Name (名前)
- Reason (理由)
- Date time stamp (日付タイムスタンプ)
- Application-specific data (アプリケーション固有のデータ)

署名付き文書のハッシュは、アプリケーション固有のデータの1つです。アプリケーションでは、電子サインのキャプチャを開始する前に文書のハッシュ値を計算し、それを電子サインデータに含めることができます。PDFアプリケーションでは、署名の後に何らかの変更が加えられていないかを判断するためにハッシュを再計算し、APIを使用して新しい値と保存した値を比較します。その結果は、文書内の署名の有効性を示すデータとして利用できます。

詳細については、以下のドキュメントを参照してください。
developer-docs.wacom.com



製品バージョン

Wacom Ink SDK for signatureには、無償版とライセンス版があります。

Wacom Ink SDK for signature Enterprise

有料ライセンスが必要です。Windows、iOS、およびAndroidでご利用いただけます。ワコムおよびサードパーティ製のさまざまなペン対応デバイスで使用することができます。

Wacom Ink SDK for signature Lite – Windowsに特化した無償バージョンです。ワコムデバイスにのみ有効で、機能制限があります。

ライセンス


Wacom Ink SDK for signature Enterpriseはソリューションプロバイダー向けに提供されており、ユーザー数に基づいた年間ライセンスの購入が必要です。

年間ライセンスには以下が含まれます。

- 無制限の商用アプリケーションライセンスが利用可能
- アプリケーションから得られる収入の上限無し
- プレミアムサポート

お見積もりにつきましては、次ページをご覧ください、ワコムビジネスソリューションの担当者にお問い合わせください。

Wacom Ink SDK for signatureバージョン

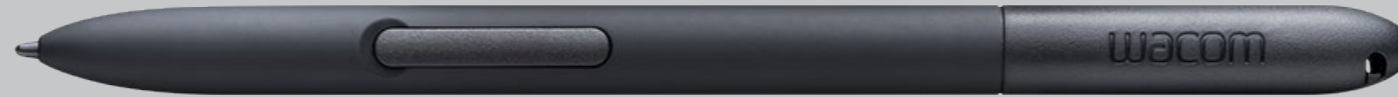
Wacom Ink SDKバージョン	ハードウェアの互換性	SDKの内容	機能
Wacom Ink SDK for signature Enterprise	ワコムデバイスおよびサードパーティ製ペン対応デバイス向け	<ul style="list-style-type: none"> • Signature Library   iOS • SigCaptX Library  	生体情報を含む電子サイン、暗号化、ISOサポート、フルブラウザサポート
Wacom Ink SDK for signature Lite	ワコムデバイスのみ	<ul style="list-style-type: none"> • Signature Library Lite  • SigCaptX Library  	生体情報を含む電子サイン、フルブラウザサポート

SigCaptXの注意事項:

Windows Signature Libraryは、Internet Explorerで直接使用できるActiveXコントロールとしてインストールされます。

その他のブラウザ(Firefox/Chrome/Edge)はActiveXをサポートしていないため、SigCaptX Libraryのインストールが必要となります。

More human



More digital

Wacom Ink SDK for signatureの導入に関心をお持ちの方は

こちらまでご相談ください: **03-5337-6704** /// forbusiness@wacom.co.jp

ワコムビジネスソリューションチームは、数十年にわたって業界をリードしてきたデジタルペンテクノロジーに基づき、対面でのやり取りが必要なワークフローのデジタル化をサポートいたします。正確なデジタルインクを保存および表示する当社のソフトウェアを使用すると、ワコムのハードウェアの機能を最大限に利用することができます。当社のパートナーネットワークを活用すれば、ワークフローに手書きの電子サインや注釈をシームレスに統合することが可能です。これにより、使い慣れたペンと紙の感覚を残したままで業務のデジタル化とペーパーレス化を実現することができます。さらに、WILL™ 3.0 (Wacom Ink Layer Language) 規格を使用すると、あらゆる用途にデジタルインクで対応するための新しいアプリケーションを強力にサポートすることができます。これにより、よりデジタルかつ人間に寄り添った体験を次世代のお客様に提供できるようになります。

WACOM® for Business



tablet.wacom.co.jp/business

© 2019 株式会社ワコム お問い合わせ:

株式会社ワコム 〒160-6131東京都新宿区西新宿8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー31階

vm-info@wacom.co.jp・03-5337-6706(受付時間 9:00~18:00土・日・祝日を除く)